

<法20条の記載例>

承認申請書 ←

(文書番号)

平成 年 月 日

青森県知事 殿

申請者：郵便番号
住所
氏名
電話番号

(印)

別紙のとおり河川法第20条の承認を申請します。

河川法の許可申請と同時に行う場合は、「承認及び許可申請書」としてもよい。

河川法の許可申請と同時に行う場合は、「別紙のとおり河川法第20条の承認及び河川法第〇条の許可を申請します。」としてもよい。

備考

- 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。

(別紙)

1	河川の名称	〇〇川水系 〇〇川
2	目的	護岸設置のため
3	場所	自：〇〇市〇丁目〇番地先 至：〇〇市〇丁目〇番地先
4	工事内容	護岸〇m (格子張護岸〇m、柳枝工〇m)
5	工事の実施方法	請負
6	工期	承認の日から〇年〇月〇日まで
7	行為面積	〇〇〇. 〇〇㎡

水系名及び河川名を明記すること。

目的は、護岸、河道整正、河道掘削等を簡潔に記入すること。

地番又は地先まで明記すること
なお、行為面積が左右岸にまたがる場合は、左右岸に分けて記載すること。

主要な工作物の名称、構造又は能力、数量等を簡潔に記入すること。

面積計算は㎡を単位とし、原則として三斜法により小数点第3位まで求積計算し、合計面積は小数点以下第3位を切捨てて記載すること。